一人ひとりの思いがつながって『地域』を支える~驚きのマンパワーを生み出す仕掛けとは?!~

北九州市若松区 北九州市立藤ノ木市民センター 館長 峯 恭子

《地域の概要》

藤ノ木校区は北九州市若松区の東南部に位置し、東西に細長い地形をなしています。南側は洞海湾、北側は石峰山に囲まれ国道 199 号線と JR 筑豊線が縦断しています。人口約 7,500 人、世帯数約 3,600 世帯、高齢化率は約 34.5%、0~14 歳は 9.9%と少子高齢化の地域です。

4つの自治会があり、それぞれ長い歴史を持ち地域に根付いた活動と『まちづくり協議会』の構成団体として"健康づくり"をキーワードに「子育てや高齢者に優しいまちづくり」「子どもを見守るまちづくり」また次世代に自然を残す「ほたるの里づくり」など市民センターを拠点に活発な活動が行われています。

※まちづくり協議会とは…市民センターの管理運営団体 として、校区にある自治会が組織を立ち上げ市民セン

ターを拠点として地域活動を行っています。まちづくり協議会と市民センターは 活動の両輪として連携・協力しながら様々な活動に取り組んでいます。



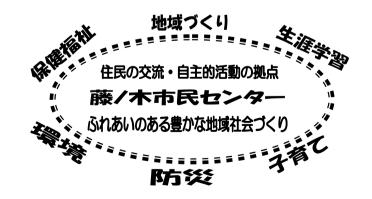
藤ノ木ほたるの里

《事業の目的》

北九州市では少子高齢化に対応し、小学校区に 129 の市民センターが設置され、保健福祉・子育て支援・生涯学習・環境・防災・コミュニティ活動など地域活動の拠点となっています。市民センターを拠点に多数の団体やサークルが独自の活動を行っていますが、それぞれの団体の育成や団体間の連携、ネットワーク化などをとおして、地域の活性化を図りたいと考えています。



ユーカリの会主催 室内運動会



《事業の内容》

藤ノ木校区では、市民センターを拠点に数多くのボランティア団体やサークルが、高齢者支援を始め、子育て支援、青少年育成、環境整備、健康づくりの分野別に 13 団体、生きがいづくりとして 4 0 の市民センタークラブなどが多種多様な活動を展開しています。発足した経緯は様々ですが、それぞれの活動に留まらず、市民センター事業やまちづくり協議会主催の事業等にも協力していただいています。市民センターとしては人材の発掘と活用を目指し、以下のような取組みを行ってきました。

1)活動のきっかけづくり

地域のニーズに応じた学習の場の提供を行い、人材の発掘を行います。 ボランティア養成講座・ニーズに対応した講座・必要とする人材を意識した 講座など開催してきました。ボランティア養成講座から「ユーカリの会」や 読み聞かせ「ゆりかご」が結成されました。また自己研鑽のための学習の場 も提供しスキルを高めます。

ボランティア養成講座





読み聞かせ「ゆりかご」

2) 団体の人材を育てる・活用する

自分探しを応援するための講座の企画や発足した団体に対しては活動の場を 提供する等、その後の活動につなげます。

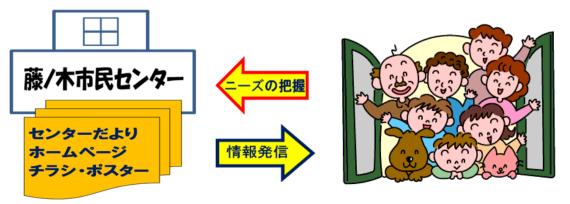
「ふじの木遊び塾実行委員会」や「ナイスミドル同好会」は講座を受講し、 自主的な活動へと移行していきました。自己実現のために何かしたい、何か 自分でできることがあればやってみたいなどの気持ちを持っていらっしゃる 方を見つけ背中を押してあげる。そのために活動の場を用意して人材を活用 します。



3)情報の発信・収集

広報活動・ニーズの把握

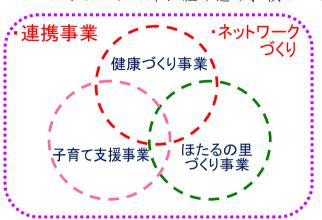
月 1 回発行する市民センター便りやホームページ、ポスター、チラシを活用 して、ボランティアやサークルの活動の様子を伝えたり、行事をお知らせし て参加を募ったり、会員の募集など、広報活動により団体の活動を側面から 応援します。また地域のニーズを把握することで、新たな学習や活動の場の 提供につなげていきます。



4) コーディネートする

連携事業の実施・ネットワークの構築

団体と団体をつないで連携事業の実施や健康づくり事業、子育て支援事業、 ほたるの里づくり事業などを通して、地域で活動する団体やサークルをネットワークの中に組み込み、横のつながりを強化、地域の活性化を進めます。





←子育て支援事業 「絵本だいすき♡読み 聞かせ講座」

健康づくり事業 → ふれあいあるき ing



《事業の成果と課題》

1)成果

市民センターを拠点に活動している団体やサークルは、発足の動機は様々ですが活動を通して自己実現を図るとともに、地域を支える人材としてその役割を果たしています。

高齢者支援…ユーカリの会、ヘルスメイト(食生活改善推進員) 子育て支援…子育てサポーター、読み聞かせ「ゆりかご」 おっは一藤ノ木(フリースペース)

青少年育成…ふじのき遊び塾実行委員会、ふじのき五平太「響音会」

環境整備 …赤島川ほたるの会、グリーンサポーター 健康づくり…藤ノ木見守り隊、健康ラジオ体操、藤ノ木歩こう会

ナイスミドル同好会

生きがいづくり…市民センタークラブ (40 クラブ)

また、団体同志が連携して事業を行ったり、事業を通して構築したネットワークを生かして事業を開催したりとマンパワーを発揮しています。



幼稚園味噌作り体験協力



文化祭食品バザーでの協力



子育て支援事業で連携

2)課題

各団体に共通して言えることは、一部を除いて高齢化が進んでいるということです。今後も活動を維持継続していくうえで、若い世代のメンバーを新たに迎え若返りを図ることが必要です。そのためには、団体の活動を広く地域に周知し、一人でも多くの人に関心を持っていただき、活動への参加を促す働きかけが市民センターとして喫緊の課題と考えます。

問合せ先 〒808-0073

北九州市若松区赤島町 20 番 13 号 北九州市立藤ノ木市民センター TEL:(093)771-7955 FAX(093)771-7956 E-mail:fj-sf@ktqc03.net